

資料編

—主な参考文献、協力団体等—

1. 主な参考文献 著者(出版年)／書名／出版主体
- ・朝日新聞和歌山支局(編)(1978)：『聖と俗と—高野山』,朝日新聞和歌山支局
 - ・畚野清子(1965)：『高野ごよみ』,高野山出版社
 - ・畚野清子(1973)：『高野だより』,高野山出版社
 - ・池田一城(2014)：「聖地と地域文化の創出—高野山における青葉祭「花御堂渡御」を事例として」,『高野山研究』,第1号,高野山と社会文化研究会
 - ・池田一城(2015)：「観光の枠組みと地域の文化・社会的コンテクスト—高野山「ろうそく祭り」を中心として—」,『都市文化研究』,Vol.17,都市文化研究センター
 - ・池田一城(2015)：「聖地の観光地化とマス・ツーリズム—高野山における交通の発達に伴う聖地空間の再編と役割の変化—」,『観光研究』,26巻2号,日本観光研究学会
 - ・学文路菫萱堂保存会 岩橋哲也(2009)：『石堂丸物語の学文路菫萱堂に学ぶ』,学文路菫萱堂保存会
 - ・高野学報社(1933)：『高野山時報』6月5日号,高野学報社
 - ・高野町(2018 予定)：『第4次高野町長期総合計画』,高野町
 - ・高野町史編纂委員会(編)(2009)：『高野町史 近現代年表』,高野町
 - ・高野町史編纂委員会(編)(2011)：『高野町史 史料編』,高野町
 - ・高野町史編纂委員会(編)(2012)：『高野町史 民俗編』,高野町
 - ・高野町史編纂委員会(編)(2014)：『高野町史 別巻 高野町の昔と今』,高野町
 - ・五来重(2007)：『五来重著作集 第二巻 聖の系譜と庶民仏教』,法蔵館
 - ・木下浩良(2009)：『はじめての「高野山町石道」入門』,セルバ出版
 - ・佐和隆研・田村隆照(1963)：『カラーブックス 33 高野山』,保育社
 - ・神社誌編集委員会(編)(2010)：『新編 和歌山県神社誌』,和歌山県神社庁
 - ・妙中勇治(編)(1981)：『花坂小学校百周年記念誌 紅梅』,創立百周年記念実行委員会
 - ・高市志友(1996)：『紀伊国名所図会』,臨川書店(複製),※原本は高市志友:(1811)
 - ・竹内理三(編)(1985)：『角川日本地名大辞典 30 和歌山県』,角川書店
 - ・中迫紀朗(1979)：『ひきがえる』,紀の川印刷
 - ・中田法壽(1934)：『高野の生神』小堀南岳堂
 - ・仁井田好古(編)(1970)：『紀伊続風土記』,歴史図書社(複製),※原本は仁井田好古(編):(1839)
 - ・林雅彦(編)(1993)：『絵解き万華鏡 聖と俗のイメージーション』,三一書房
 - ・日野西眞定(編)(1983)：『高野山古絵図集成』,清栄社
 - ・日野西眞定(編)(1988)：『民衆宗教史叢書第十四巻 弘法大師信仰』,雄山閣

- ・ 日野西眞定(1990)：『高野山民俗誌（奥の院編）』，仏教文化選書，佼成出版社
- ・ 日野西眞定（編）(1998)：『高野春秋編年輯録』，岩田書店，※原本は壊英：(1719)
- ・ 村上保壽・山陰加春夫(2001)：『高野への道—いにしえ人と歩く』，高野山出版社
- ・ 山陰加春夫（編）(2000)：『きのくに荘園の世界 上巻』，清文堂
- ・ 山陰加春夫(2014)：『中世の高野山を歩く』，吉川弘文館
- ・ 山口耕栄(1976)：『高野山年表 昭和編』高野山大学出版部
- ・ 山口耕栄(1977)：『高野山年表 明治大正篇』高野山大学出版部
- ・ 山口耕栄(1985)：『高野山年表 昭和編2』，報恩院
- ・ 山口文章(2006)：『新・高野百景』，教育評論社
- ・ 山口文章(2007)：『新・高野百景 其の弐』，教育評論社
- ・ 山口文章(2010)：『新・高野百景 其の参』，教育評論社
- ・ 和歌山県教育委員会（編）(1999)：『和歌山県文化財ガイドブック上巻』，和歌山県教育委員会
- ・ 和歌山県教育委員会（編）(2012)：『高野山結界道、不動坂、黒河道、三谷坂及び関連文化財学術報告書』，和歌山県教育委員会
- ・ 和歌山県教育委員会ふるさと教育副読本編集委員会（編）(2009)：『ふるさと教育副読本わかやま発見』，和歌山県教育委員会
- ・ 和歌山県史編纂委員会（編）(1989)：『和歌山県史 人物』，和歌山県
- ・ 渡邊照宏・宮坂宥勝（校注）(1986)：『三教指歸 性靈集』，岩波書店 ※原本は空海：(年不詳)

2. 主な協力団体、協力者（写真提供等）

大谷生花店、上きしや、上筒香の丹生神社、北室院、公益財団法人高野山文化財保存会、高野山奉賛会、光臺院、光明院、小滝基永、金剛三昧院、三宝院、地藏院、宗教法人金剛峯寺、珠数屋四郎兵衛、清浄心院、正智院、成慶院、清凉院、千手観音講、高室院、嶽弁財天講、天徳院、東京国立博物館、虎屋薬局、中・下筒香の丹生神社、鳴川神社、南院、南海電気鉄道、西岡憲三、林栄一、富貴の丹生神社、福形崇男、普賢院、宝蔵院、密厳院、八坂神社、矢立茶屋、山陰加春夫、結城啓司、蓮花院、蓮華定院（五十音順、敬称略）

高野町歴史的風致維持向上計画

平成31年1月 認定

令和2年3月 変更

編集・発行 高野町

高野町教育委員会

〒648-0281

和歌山県伊都郡高野町大字高野山 636 番地

TEL 0736-56-3000（代表）

